

2021年11月18日

東北経済産業局

## 「TOHOKU DX 大賞」受賞者を決定しました

東北経済産業局は、「TOHOKU DX 大賞」に応募された案件の中から、最優秀賞（3件）、優秀賞（6件）及び選考委員会特別賞（1件）を決定しました。  
また、表彰式及び受賞案件の紹介は、外部有識者からの基調講演と併せて11月26日（金曜日）に「TOHOKU DX 大賞 受賞記念フォーラム」にて行います。

### 1. 「TOHOKU DX 大賞」について

東北経済産業局では、デジタル技術を駆使してDXに挑戦する企業や、DXに資する人材育成等の支援を積極的に展開する企業又は団体の取組のうち、特に優れたものを表彰し、広く発信することにより、東北地域におけるDXを推進することを目的に、今年度初めて「TOHOKU DX 大賞」を創設しました。

このたび、応募いただいた34件の中から、次の3部門において、各々最優秀賞1件（計3件）、優秀賞2件（計6件）及び全体から選考委員会特別賞1件を決定しました。

#### 【部門】

- ◆ 製品・サービス部門
- ◆ 業務プロセス部門
- ◆ 支援部門

#### 【表彰種別】

- ◆ 最優秀賞（東北経済産業局長賞）
- ◆ 優秀賞（一般社団法人東北経済連合会 会長賞、東北地域情報サービス産業懇談会（TiSA）会長賞）
- ◆ 選考委員会特別賞

### 2. 受賞者について

別添1 TOHOKU DX 大賞 受賞一覧のとおり

### 3. 「TOHOKU DX 大賞 受賞記念フォーラム」開催について

以下の日時にて開催します。詳細は別添2「TOHOKU DX 大賞 受賞記念フォーラム」開催案内を参照ください。

日時：2021年11月26日（金曜日）13時10分～17時00分

開催方法：オンライン開催

表彰式等会場：CROSS B PLUS（仙台市青葉区大町1丁目1-30）

(参考)

- DXに挑戦する企業等の表彰候補を募集します！;TOHOKU DX 大賞の募集について

[https://www.tohoku.meti.go.jp/s\\_joho/topics/210730.html](https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/210730.html)

- 「TOHOKU DX 大賞 受賞記念フォーラム」を開催します;コロナ時代のニューノーマルをより良いものへ 結いを育み、育てよう

[https://www.tohoku.meti.go.jp/s\\_joho/topics/211105.html](https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/211105.html)

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 製造産業・情報政策課

参事官(デジタル政策担当) 石川

担当:佐藤

電話:022-221-4895

## 【概要】

- 東北地域において、①デジタル技術を駆使し、  
**i) 製品・サービスの高付加価値化や新事業展開 ii) 業務プロセスの効率化等を実践し、DXに挑戦する企業**②DXに資する人材育成等の**支援を積極的に展開する団体等**の中から、**特に優れたものを表彰し、広く発信**、東北地域における事業者等のDXの推進に寄与することを目的に、**「TOHOKU DX大賞」**を本年度新たに創設。
- 具体的には、①製品・サービス②業務プロセス③支援の3部門を設け、各々最優秀賞1件、優秀賞2件 計9件程度を表彰。
  - ・最優秀賞： 東北経済産業局長賞
  - ・優秀賞： (一社)東北経済連合会 会長賞  
東北地域情報サービス産業懇談会 (TISA) 会長賞

ロゴマーク  
の紹介



TOHOKU DX大賞

- 新芽がモチーフ。デジタルのDをベースにXが無限に芽吹くように∞の形を模しました。
- エックスの緑色は東北の自然をイメージ。さらに、グリーン成長、サステナブルな取組の必要性も想起させるものとしています。
- なお、Dはデジタル(フォント)、Xはアナログ(手書き)で、より良い未来を創るのは、「人」(アナログ)であることも忘れない、強調したいといった想いもあります。  
考案:事務局

## TOHOKU DX大賞 受賞記念フォーラム

～コロナ時代のニューノーマルをより良いものへ 結いを育み、育てよう～

要事前申込

視聴無料

東北地域において、DXに挑戦する企業やDXに資する支援を積極的に展開する皆様の中から、特に優れたものを表彰し、広く発信することで、地域のDX推進に寄与することを目的として、「TOHOKU DX大賞 受賞記念フォーラム」を開催します。  
本フォーラムでは、表彰式と併せて、日本マイクロソフト(株)執行役員 伊藤かつら様から基調講演として御講話いただくと共に、受賞された皆様から受賞案件の御紹介をいただきます。

日時：2021年11月26日(金) 13時10分～17時00分(受付開始 12時50分)

対象：デジタル化に関心を有する事業者等の皆様

開催方法：オンラインLIVE配信 ※表彰式等は「CROSS B PLUS(仙台市)」にて開催

### プログラム

【第一部】 13:10～14:05

表彰式  
・賞状授与  
・審査講評

【第二部】 14:10～17:00

(1) 基調講演 14:10～15:10

『ヒトから始まるDX』

日本マイクロソフト株式会社 執行役員 伊藤 かつら 様

日本マイクロソフト株式会社 執行役員、チーフラーニングオフィサー、プロフェッショナルスキル開発本部長。  
日本アイ・ビー・エム、アドビシステムズ等外資系ソフトウェア企業で、フィールドエンジニア、プロダクトマーケティング、ビジネスマネージメントなど多様な経験を経る。2011年日本マイクロソフト株式会社入社。  
2013年執行役員ディベロッパーエンジニアリズ担当、クラウド、AI、ホロレンズといった新規テクノロジーを軸にデベロッパーリーレーション、開発ツール営業、テクノロジーエンジニアリズを統括。  
2017年よりカスタマーサクセス事業本部長、カスタマーサクセスという新しい役割を立ち上げると同時に、多くのお客様の働き方改革にもかかわる。  
2019年より現職。クラウド&AIの人材育成を顧客向け、パートナー向け、社内向けにドライブ。  
2021年より野村不動産HD取締役(社外)、国際調酒師、WSET Level3 in Sake取得。  
日本酒をとした地方の価値創造がライフワーク。



(2) 受賞案件紹介 15:15～17:00

①製品・サービス部門、②業務プロセス部門、③支援部門 より部門ごとに最優秀賞1件、優秀賞2件、合計9件程度を表彰予定です。

※視聴申込方法は裏面をご参照ください。

主催：東北経済産業局

共催：東北地域情報サービス産業懇談会、(一社)東北経済連合会

# 受賞一覧 <製品・サービス部門>

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

<受賞者>

株式会社弘栄ドリームワークス

所在地：山形県山形市

<タイトル>

パイプ探査ロボット「配管くん®」  
を活用した、設備業における配管調  
査のデジタル化

<概要>

本パイプ探査ロボットは、カメラと位置計測センサーを搭載し、内部の映像と位置情報を取得。取得した位置情報から、図面を作成、映像情報から配管の状態を把握。**当社の本ロボットのみの映像と位置情報の双方を同時に取得可能とし、対応する配管の内径も25mm～150mmと他社が対応できない100mm以下の配管にも対応。**また、取得した映像・位置情報は、クラウドサーバにビッグデータとして格納され、**映像解析等を含めたAIによるデータ解析も可能**としている。



【優秀賞】（東経連会長賞）

<受賞者>

株式会社SRA東北

所在地：宮城県仙台市

<タイトル>

人工知能技術を活用した次世代型インフラメンテナンスサービス THE JUDGE（ザ ジャッジ）

<概要>

本サービスは**AIを活用したサビの腐食度合いを判定し、自社の設備状況を可視化分析するサービス**。現状のプラント検査分析は人の目で行われているため、検査する人のスキルに影響し、そのため、誤った検査結果が出てしまうなどのリスクもあり、常に安定稼働させる必要がある設備等については事業停止などのリスクが潜在。本サービスでは**人間の目に代わるVISIONとしてのAIを採用し、常に一定の判定基準で安定的な分析を行うことを可能**としている。



【優秀賞】（TISA会長賞）

<受賞者>

山形東亜DKK株式会社

所在地：山形県新庄市

<タイトル>

IoTの活用により遠隔監視・制御可能とした畜産排水処理監視システムを開発・商品化

<概要>

本システムは、有機物を分解する際に電流を発生させる発電細菌を利用することで、汚水のBOD値を6時間で予測。これにより、**運転制御の応答性を高めて過剰な曝気を削減し、電力消費の削減（実証実験では20%～30%削減）と脱窒（汚水中の硝酸性窒素等の除去）効率を向上させることに成功。**

**さらに専用IoTシステムを構築し、スマートフォン等による測定水質の遠隔監視や水質異常の早期検出（アラートメール）機能を実装。施設保守管理のテレワーク対応を可能**にしている。



# 受賞一覧 <業務プロセス部門>

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

<受賞者>

株式会社ホリ・コーポレーション

所在地：山形県酒田市

<タイトル>

タイヤのインターネット販売による  
売上拡大とRPA活用による生産性  
アップ

<概要>

他社に先駆けタイヤのネット販売を  
開始し、2004年に「タイヤ1番」を  
出店したことで、**売上が飛躍的に増  
加**。販売本数が増加する一方で、発  
送業務で現場作業の負担が大きくな  
り社員総出の残業も多くなる等課題  
が残った。課題解決に向け、**タイヤ  
のバーコードを読み取るだけで受注  
情報の確認と送り状の印刷ができる  
システム開発を行いRPAによる業務  
プロセスの効率化を進め、その結果、  
タイヤの発送業務は1人で済むよう  
になり残業が激減**。

さらに**誤発送の発生率  
もほぼ0%**となり生産  
性向上に大きくつなが  
っている。



【優秀賞】（東経連会長賞）

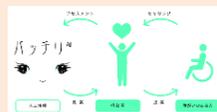
<受賞者>

イデアルファーク株式会社

所在地：山形県酒田市

<タイトル>

社内DXからAIソフト開発(パッチリ)  
による作業時間1/8の短縮まで



<概要>

小規模拠点が分散し、従業員が多く  
なる介護障がいサービスの現場にお  
いて、**情報共有が難しく、情報が人  
と場所に縛られているという課題**が  
あった。そこで、社内のコミュニ  
ケーションをチャットツールで行い、  
書類等は、クラウドで共有の場を作  
り、**口頭で行っていた伝達をテキス  
トとリンクで行う方針**とした。その  
結果、リアルタイムに情報共有が可  
能となり業務効率が向上し、**印刷費  
用は1/10に削減、1週間の作業時間  
は▲10時間/人短縮**。また、**業界初  
のAIを用いた障がい者向けケアプ  
ラン作成支援ソフトを開発**すること  
にも成功し、初回の**ケアプラン作成時  
間**が1/8になり大幅に短縮された。

【優秀賞】（TISA会長賞）

<受賞者>

株式会社マイスター

所在地：山形県寒河江市

<タイトル>

IoT工具管理システム開発による段  
取時間の短縮



1000種類以上ある切削工具から目的の1本を探し出す

<概要>

金属加工における加工工具の収集は、**1000種類以上に及ぶ中から目的の1  
本を探し出す必要**があり、その作業  
時間は作業者の記憶や慣れに大きく  
依存し、工作機械の稼働率低下の原  
因にもなっていた。

「IoT工具管理システム」は、**加工プ  
ログラム毎に必要な工具を必要な順  
番でLED点灯させることで、誰でも  
容易に必要な工具を短時間で収集す  
ることができる工具保管システム棚**  
であり、作業環境に応じたレイアウ  
ト変更、連結による拡張も容易であ  
る。これにより、作業者の記憶や慣  
れに依存しない**短時間での加工工具  
の収集を可能とし、工作機械の稼働  
率向上も実現**している。

# 受賞一覧 <支援部門>

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

<受賞者>

東北大学病院

所在地：宮城県仙台市



<タイトル>

宮城県コロナ患者宿泊療養施設およびワクチン接種におけるDXの実践

<概要>

未曾有のコロナ禍において、医療の現場で真に機能するシステムを短期間で独自開発。

(a)宮城県コロナ患者宿泊療養施設において、ポータブルレントゲン撮影、血液検査、心電図検査の結果をオンラインで共有するシステムを全国に先駆けて開発。宿泊療養施設、宮城県医療調整本部、東北大学病院間での診療情報の共有を可能とし、重症患者を見落とすことなくフォローする医療体制を確立。

(b)宿泊療養施設において、東北大学病院の電子カルテを配備し、紙およびスキャン技術を併用してレッドゾーン（感染エリア）内での抗体カクテル療法の記録のデジタル化を約1週間で実現し、コロナ患者の重症化を防ぐ医療体制を整備。

(c)東北大学ワクチン接種センターで東北大学を含む13大学、1高専の構成員がワクチン接種を行うワクチン接種予約システムを短期間で独自開発し、仙台市内の教育機関にスムーズなワクチン接種を提供。

【優秀賞】（東経連会長賞）

<受賞者>

株式会社ミヤックス

所在地：宮城県仙台市

<タイトル>

老舗企業が取り組むビジネスを爆速で成長させるための三方よしの産学連携DX支援

<概要>

企業側はデジタルやデータを活用したいが活用の仕方がわからない。（例：データ活用したくともデータを可視化できない等）大学では意欲のある学生がデータ科学やAIを学びたいと思っても、リアルなデータがないといった課題がある。

本サービスでは、両者を紐づけることにより地元企業からはデータを提供してもらい、学生にはBI,RPA,AIといったデジタル技術を汎用的なソフトウェアを扱う教育を実施したうえで企業課題に取り組んでもらうという枠組みを構築。わずか1年余りで5社以上のDXプロジェクトを支援。



【優秀賞】（TISA会長賞）

<受賞者>

アクセンチュア株式会社

（事業所名：イノベーションセンター福島）

所在地：（本社）東京都港区

（事業所所在地：福島県会津若松市）

<タイトル>

「データ駆動型スマートシティ」の実現へ向けた震災復興の取組

<概要>

震災以後、会津若松市の「データ駆動型スマートシティ」の推進を支援。「三方よし（市民によし、地域によし、企業によし）」の理念の元、ICTオフィスビル開設に伴う最先端企業の誘致やベンチャー企業立上げ支援、地域のデータ人材育成等に取り組み地域経済の復興を後押し。2015年に導入したデジタルコミュニケーションプラットフォームの利用者は周辺自治体の市民も含め19万人となり、市民自らが参加し、自身や地域のためにデータを提供するオープン型のデータ駆動型スマートシティモデルについての市民理解も進んでいるとの認識。地方分散における新たな地域経営モデルとして全国的にも注目されている。



# 受賞一覧 <選考委員会特別賞>

<受賞者>

株式会社サニックス

所在地：山形県山形市

<タイトル>

計画発電蓄電制御システムを活用した電動商用車でカーボンニュートラル実現への貢献

<概要>

トラックなどの大型商用車の電動化は乗用車に比べると進んでおらず、その普及に向け、発電機と二次電池を小型化するための「計画発電蓄電制御システム」を開発し、プラグインレンジエクステンダー電動トラック（外部充電と小型発電機の電気を動力源とする電動トラック）でその効果を実証中。

本デジタル技術は、社会実装を通じて、商用電動車の普及拡大、CO2排出削減に貢献するもの。

寒暖差、地理的高低差の激しい山形で開発したデジタル技術で地方創生を目指している。



～コロナ時代のニューノーマルをより良いものへ 結いを育み、育てよう～

要事前申込

視聴無料

東北地域において、DXに挑戦する企業やDXに資する支援を積極的に展開する皆様の中から、特に優れたものを表彰し、広く発信することで、地域のDX推進に寄与することを目的として、「TOHOKU DX大賞 受賞記念フォーラム」を開催します。

本フォーラムでは、表彰式と併せて、日本マイクロソフト（株）執行役員 伊藤かつら様から基調講演として御講話いただくと共に、受賞された皆様から受賞案件の御紹介をいただきます。

**日時：2021年11月26日（金）13時10分～17時00分（受付開始 12時50分）**

**対象：デジタル化に関心を有する事業者等の皆様**

**開催方法：オンラインLIVE配信 ※表彰式等は「CROSS B PLUS（仙台市）」にて開催**

## プログラム

**【第一部】 13：10～14：05**

**表彰式**

- ・賞状授与
- ・審査講評

**【第二部】 14：10～17：00**

**（1）基調講演 14：10～15：10**

**『ヒトから始まるDX』**

**日本マイクロソフト株式会社 執行役員 伊藤 かつら 様**

日本マイクロソフト株式会社 執行役員、チーフラーニング オフィサー、  
プロフェッショナルスキル開発本部長。

日本アイ・ビー・エム、アドビシステムズ等外資系ソフトウェア企業で、  
フィールドエンジニア、プロダクトマーケティング、ビジネスマネージメントなど  
多様な経験を積む。2011年日本マイクロソフト株式会社入社。

2013年執行役員ディベロッパー エバンジェリズム担当、クラウド、AI、  
ホロレンズといった新規テクノロジーを軸にデベロッパーリーレーション、  
開発ツール営業、テクノロジーエバンジェリズムを統括。

2017年よりカスタマーサクセス事業本部長、カスタマーサクセスという  
新しい役割を立ち上げると同時に、多くのお客様の働き方改革にもかかわる。

2019年より現職。クラウド&AIの人材育成を顧客向け、パートナー向け、社内向けにドライブ。

2021年より野村不動産HD取締役（社外）。国際唎酒師、WSET Level3 in Sake取得。

日本酒をとおした地方の価値創造がライフワーク。



**（2）受賞案件紹介 15：15～17：00**

**①製品・サービス部門、②業務プロセス部門、③支援部門 より  
部門ごとに最優秀賞1件、優秀賞2件、合計9件程度を表彰予定です。**

**※視聴申込方法は裏面をご参照ください。**

**主催：東北経済産業局**

**共催：東北地域情報サービス産業懇談会、（一社）東北経済連合会**

## 申込方法

下記項目について、2021年11月22日(月)までに以下のフォームよりお申込みください。

### 【お申込みフォーム】

[https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/dx\\_forum2021\\_foam](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/dx_forum2021_foam)

※なお当該参加申込に係る情報は、共催機関及び本フォーラム講師においてのみ共用利用いたします。



## 視聴方法

お申込みいただいた方宛てに、E-mailにて視聴用URLを送付いたします。その際、視聴に際しての注意事項等を併せて送付いたしますので、ご留意いただきますようお願いいたします。

## お問合せ先

東北経済産業局 製造産業・情報政策課（佐藤）  
Tel : 022-221-4895（直通）